

- 1 会議名 全員協議会
2 日時 平成30年5月9日（水）
午前11時40分～午後0時4分
3 場所 議場
4 出席議員 全議員
5 出席者 市長 久保田桂朗、副市長 小川信彦、教育長 長屋勝彦
6 事務局出席者 議会事務局長 隅田昌輝、同統括主査 寺澤顕
7 議長選挙に係る所信表明

黒川議員：この度の議長選挙に立候補しました黒川武でございます。立候補に当たりまして、所信を表明させていただきます。

1年前の5月臨時会においては、議長選挙の立候補者として、各会派を回りまして、所信を証明させていただいたところですが、今回は、事前に正副議長の選出方法を申し合わせ事項としてご了解を頂き、全員協議会において、所信を述べさせていただくことになりました。このことは、議会基本条例の前文にあります「公平・公正・透明な開かれた議会」を目指すものであります。

29年度の議長として、議員相互間の自由討議、合意形成に向けての協議・調整を議員各位にお願いするとともに、9月定例会における決算認定の審議を踏まえての新年度予算に反映させるべき要望書や「中小企業・小規模企業振興基本条例案」の政策提言を市長に提出させていただきました。これらはいずれも全議員のご理解とご協力があったからこそ成し遂げることができたものと感謝申し上げます。

さて、今回の議長選挙立候補に当たっては、議会基本条例の実践を旗印に、引き続き議会改革（議会活動の活性化）に全力を傾けてまいります。議会基本条例を施行してから7年が経過しました。この間の取組はまさに試行錯誤の連続でありましたが、取組の基本はできております。8年目に入る現在、私たちは、議会サポーター制度の実施を契機に、議会改革の取組を応用の段階へ、次のステージへと高みをめざすべきではないでしょうか。

議会の役割は行政監視機能と政策立案機能を強化することで、議会基本条例が目指す「より良い市民生活・市民福祉・市政発展」そして住民の福祉の増進を実現していくことになると考えます。そのための具体的な取組の一環として

①委員会代表質問を制度化し、ふれあいトークにおける市民の意見、要望等の声に対し、書面で執行機関に回答を求める方法から、担当の常任委員会で検討し、委員会代表質問で取り上げる方法へと進化させるべき努力します。また、各常任委員会で調査研究する事項についても、その成果を委員会代表質問で政策提案できるよう環境づくりに努めます。

②行政評価、決算及び予算の政策サイクルの確立を目指します。9月定例会に向けて、執行機関の行政評価を検証し、決算の審議を踏まえて、当該年度の施策の推進状況を確認するとともに、新年度予算への反映という行政評価、決算及び予算が連動した政策サイクルの確立を目指すものであります。この一連の動きは、議会基本条例の具現化であるとともに、自治基本条例第7条に定める「政策を立案する機能及び執行機関を監視する機能を十分に発揮するよう勤めなければならない。」という議会の役割を実践するものであります。

③行政計画等の策定過程や予算編成過程における議会の政策関与を深めます。行政計画等の策定に当たっては、担当する常任委員会への協議を執行機関に求め、計画の質を向上させることで、住民福祉の増進の実現につなげます。また、予算編成過程においても、その前段である実施計画の策定過程に議会が関与することで問題発見、政策選択等が可能となり、議決責任を果たすことができると思います。今後、公共施設再配置計画や学校長寿命化計画に多額の費用が掛かることを考慮すると、実施計画策定過程において、重要な事業について議会の関与は必要と考えます。

④これからの財政は、公共施設再配置計画及び学校長寿命化計画に基づく老朽化した施設の建替え、統合化、複合化を考慮すると、非常に厳しいものとなりますので、現在及び将来の市民の負担であることを踏まえ、財政運営の原則、計画的な財政運営など健全な財政運営を確保するため、財政規律の指針若しくは条例化が必要と考えます。

⑤その他、文書質問など議会基本条例において、まだ実施されていないものがあります。また、議会BCP（業務継続計画）の策定、ICTの活用、高校生議会など若い世代を対象とした主権者教育などの課題にも取り組む必要があります。議会基本条例推進協議会において、全議員で熟議（熟慮と議論）を重ね、一致できるところから取組を進めます。

以上、主な取組の一端を述べさせていただきましたが、岩倉市議会の良さは、行政視察に訪れる自治体議会の皆さんが言うように、まとまりの良さ、全員参加の議論であります。その良さこそが岩倉市議会の強みでもあります。議会改革の取組に終わりはありません。自治を担う一翼である議会として、自治の旗を高く掲げ、常に「市民のために」を基本に、頑張っている所存であります。議員各位のご賛同をいただきますようお願い申し上げます、議長選挙立候補に当たっての所信証明とさせていただきます。よろしく申し上げます。

伊藤議員：1995年に初当選をさせてもらい、議員として、本市の発展を見てまいりました。第2次岩倉市総合計画、また第3次岩倉市総合計画と、当時の石黒元市長は、岩倉市は交通の利便性の高い、住宅都市として、コンパクトな

市域としては、都市と田園が共存し、小さくともきらりと光る地域資源が点在しているまちとして、環境調和型の市民活動や市民参加の活発な市民主体のまちづくりに取り組まれてまいりました。またこの時期におきましては人口増加し、経済成長の右肩上がりの時代であり、五条川右岸左岸、公共下水道事業、庁舎建設など多くの大型インフラ建設整備ができました。そして現在は第4次岩倉市総合計画によってまちづくりが行われているところです。

片岡前市長から久保田市長に市政が受け継がれておりますが、基礎自治体を取り巻く環境は少子高齢化、住民ニーズの多様化など、大変厳しい状況を迎えているのは皆様もご承知のとおりでございます。とくに今後は人口減少時代に突入し、高度情報化の進展や環境問題の社会構造は大きな転換期を迎えようとしております。また国の構造改革や地方分権など行政を取り巻く環境も大きく変化しております。これからは社会潮流の変化や本市の地域の特性を踏まえ自立して都市経営を進め、市民との行政の協働により、地域の個性や特性を生かした魅力的なまちづくりを進めなくてはならないと思います。

久保田市長は子育て世代が住みたいまちを目指し、住宅環境の向上、交通アクセスの利便性の向上、安心安全なまちづくり、教育環境の充実、子育て支援など、健康で心豊かに暮らせるまちづくりを推進しております。久保田市長のマニフェストを見ますと、

- 1 子どもたちの成長を応援するまち、子育て支援の環境の充実
- 2 ずっと住みたいまち、定住の促進
- 3 健やかで生きがいのあるまち、健康長寿社会の実現
- 4 活気あふれる安心安全なまち、商工農業振興と社会基盤の整備
- 5 未来へつながる確かなる行政経営

5つの柱、マニフェストの実現に向けて取り組まれております。

私は第4次岩倉市総合計画と合わせて市長のマニフェストを全面的に支援していきたく思います。日本創生会議によりますと、2040年までに、896の自治体が消滅する可能性があるとの報告されております。岩倉市は自治体として持続可能なまちを目指し、各種施策の事業を着実に進めていくという、私の3月定例会の代表質問での答弁がございました。都市間競争に何が何でも勝たなければいけません。

またこれからは、人口減少問題は、私たち自治体にとって大変大きな影響が予想されると思います。本市の人口ビジョンによりますと、5月1日現在岩倉市の人口は47,950人と報告されています。48,000人をきってしまいました。2020年には45,827人、2040年には40,000人を割り、39,184人という数字の予想が出ておりますが、私は岩倉市が愛知県で一番住みやすい、生活に必要なものは身近なところにあり、石仏駅、岩倉

駅、大山寺駅の三つの駅があり、岩倉市にずっと住みたくなるようなまちづくりを推進していかなければいけないと思います。この3つの駅は課題がそれぞれございます。今問題になっているのが石仏駅のバリアフリー化でございます。石仏駅の駅東の整備計画が今当局から報告されましたが、私は、魅力あるまちづくりには石仏駅のバリアフリー化、早いうちに実現できるように協力していきたい、そんなつもりでございます。人口増加策の一つに市街化区域の拡大もございますが、都市区画整備事業との関係もあり、これは簡単にはいきませんが、今後の課題であると思われまます。

さて、議会につきましては委員会での活発な自由討議に努めていきたいと思ひます。平成23年に岩倉市議会基本条例が制定され、7年目になりました。今一度、二元代表制の原点に返り、魅力あるまちづくりとして、本市の歴史、伝統、文化を育み、次世代に継承していくまちづくりとして小さな町から大きな夢を、とうたっている市民憲章の理念を追求し、市民にわかりやすく、開かれた、親しまれやすいそんなような市議会になるように努めてまいります。

熊本地震から2年が経過しました。南海トラフ地震の発生が懸念される中、議会基本条例の第7章、災害時に対応について今一度、再確認し、市民生活の安定維持のため、安心安全なまちづくりに努めていきたいと思ひます。

私は、市議会と市は、車の両輪であると思ひます。よりよい市民生活、市民福祉の向上が岩倉市の発展に繋がると思ひます。

議長候補として、岩倉市の発展のために一生懸命頑張る決意でございます。議員の皆様方のご支援をよろしくお願ひを申しまして、私の決意表明とさせていただきます。どうかよろしくお願ひします。